

論文

暮田マキネの世界 —福祉 BL 呪縛からの解放—

井島 由佳

本論文は、本論文はBLである暮田マキネ作品を通して、「福祉BL」と言われる幸福や充足を得る主観的幸福感と「愛の力で呪縛から解放する」ことについて、マンガとLGBTQ+の観点を含めて考察していくことを目的としたものである。

暮田マキネ作品は「福祉BL」であるという言を確認していくものであった。福祉には公的支援がつきものではあるが、「幸せ、安定した生活を達成しようとする」との意があり、すなわち外部から影響を受けた「呪い」を「愛」を持って解呪して、幸せを感じていく主観的幸福感の現れであることを呈示した。心理学分野では「愛の力」の研究は不足している状態である。BLを通して、マンガだからこそできる表現と、マンガだからこそ学べる視点を汲みして、BLから福祉の視点及び愛と主観的幸福感に関する研究を進める一助とするものである。

キーワード：BL、主観的幸福感、呪縛、愛の力、LGBTQ+

1. はじめに

1-1. 暮田マキネ作品

商業BLマンガ家の暮田マキネは、2024年に画業10周年を迎えた。デビュー10周年を記念して2024年11月9日～11日には初の個展が開催された(図1)。個展は時間制による抽選となり、抽選漏れも生じた満員となり盛況であったという。これまで発刊したコミックスの表紙やイラストなどが展示され、売り切れとなっていたグッズ再販(アクリルスタンド)やサイン入りコミックス、新規のグッズ、記念冊子trac:kなどが販売された。

暮田は大学卒業後、会社員生活を経てマンガ家となった。きっかけは、過剰労働による注意不足で記憶がない中で赤信号を渡ろうとして死にかけたことであったという(numan 2024: 第19段落)。これまでの自分は死んだことにして辞職し、1年間の期限付による「本気でマンガ家をめざす」取り組みを始めた。1年以内に結果を出し、デビュー作は別名義で『ヤングガンガン』(スクエア・エニックス)の月間賞



図1 暮田マキネ10th記念個展の展示

をとった『エスとエフ』(編 2022)〈暮田マキネ別ペンネーム〉であったが、同時に商業BLの連載も始まっていた (numan 2024 : 第27段落)。『僕の可愛い酔っぱらい』(暮田マキネ 2014) はBLデビュー作である。この作品は、後に竹書房に移籍し、新装版として発売された。商業BLデビューから10年でコミックス17冊(移籍後の新装版を含む)を世に出した。一般的にBLはコミックス1冊(5-7話程度)で完結するものが多いが、この他にも雑誌の読切り単話や小説の表紙イラストなどを制作しており、1年に1冊以上を発刊させたことは势力的に活動を行ってきたといえる(表1)。10周年を記念して2024年12月には、出版社協力により、『『ロッカバイディア』番外編集』(暮田マキネ 2024)、『暮田マキネ画業10周年特別企画 drap コミックス特典冊子』(暮田マキネ 2024)が電子書籍限定で発売されている。

BLやTLマンガ掲載に定評がある大手電子書籍サイトコミックシーモア¹⁾での暮田マキネ作品のレビュー評価はコミックス17作品で平均☆4.4、投稿数平均279であった²⁾。傾向としては、『ロッカバ

表1 暮田マキネコミックス一覧

	タイトル	出版社	発行日
1	僕の可愛い酔っぱらい	大都社	2014年9月3日
2	助教授の初恋ケーススタディ	竹書房	2015年11月13日
3	木陰の欲望	竹書房	2016年1月8日
4	還らずの夏	メディアソフト	2016年5月15日
5	新装版 僕の可愛い酔っぱらい	竹書房	2017年1月7日
6	嘘つき達の長い夜	竹書房	2017年1月7日
7	シュガーベイブ	白泉社	2017年6月1日
8	ことのはころり	コアマガジン	2017年11月16日
9	ファザー・ファッカー	メディアソフト	2018年4月15日
10	カバークラック	コアマガジン	2018年6月15日
11	ロッカバイディア	徳間書店	2019年12月10日
12	ベイクーベイクーパラドクス	白泉社	2020年3月30日
13	つむぎくんのさきっぽ	メディアソフト	2020年4月15日
14	Luck	コアマガジン	2021年3月17日
15	はじめて、はじめました。	海王社	2023年7月20日
16	餓えた犬は肉しか信じない	コアマガジン	2023年8月8日
17	Odds and Ends 葉袋×奈良崎	白泉社	2024年8月10日

イディア』(暮田マキネ 2019)以降の作品評価が高く、『Odds and Ends 葉袋×奈良崎』(暮田マキネ 2024)までの7作品では平均評価は☆4.6であった。アジアでの人気は高く、『助教授の初恋ケーススタディ』(暮田マキネ 2015)は台湾版、『還らずの夏』(暮田マキネ 2016)は台湾版、『ことのはころり』(暮田マキネ 2017)は韓国語版、『つむぎくんのさきっぽ』(暮田マキネ 2020)は台湾版、『はじめて、はじめました。』(暮田マキネ 2023)は韓国語版に翻訳され現地で販売されている。

1-2. 「福祉BL」という考え

暮田は10周年記念の個展を契機に、誰かの推しとなり得る人・モノ・コトを取り上げる〈numan〉でインタビューを受けた。そこで、知人から自作について〈福祉BL〉であると言われたことを示している。

暮田自身も辞書で「福祉」の意味を調べ、『『幸せ、安定した生活を達成しようとする』と第一義にあって、まさにこれ！』と思いました。私も『このキャラクターは、どうすれば幸せになれるのか？』を考えながら漫画を描いているので。だからこれが作風であり、作家性なのかと問われれば、たしかにそうだといえると思います。」(numan 2024 : 第9段落) と述べている。

精選版 日本国語大辞典 (コトバンク) で、「福祉」は「幸福。さいわい。現代では、特に、公的配慮による、社会の成員の物的・経済的な充足をいう。」と示されており、デジタル大辞泉 (コトバンク) では、「公的な配慮・サービスによって社会の成員が等しく受けることのできる充足や安心。幸福な生活環境を公的扶助によって作り出そうとすること。」と記されている。本来、「福祉」は公的な手が差し伸べられて達成するものであるが、幸福や充足、安心を得るものであることは確かである。ただ、幸福や充足を得るとは個人的な感覚であり、心理学的に考えれば well-being である主観的幸福感を示すものと考えられる。

また、暮田の作風とも言えるが、キャラクターたちはある種の「呪い」をかけられた状態にあり、生きづらさを感じているものが多い。長い時間をかけて本人を蝕む「呪い」を解くためにはどうしたらいいかを考えたとき、見返す行動を取ることで気が晴れることも「解呪」のひとつではある。しかし、現実では手段と目的がすり替わってしまうケースもあることから、フィクションではあるが「特殊な状況下にいる人達の『幸せ』について考える時、その要素を無視できないというか、したくないなって思ったんです。」(numan 2024 : 第5段落) と述べている。では何が「解呪」に繋がるのかについて「呪いを上回る愛の力」であると暮田は示している。以前は、綺麗ごとで青臭いと考えていたが、「今は愛が呪いを解く力になり得ると信じていますし、究極の真理じゃないかと考えています。」(numan 2024 : 第7段落) と答えている。

ところが、心理学では愛の力や愛そのものの働きについて体系的に研究されているものは多くはなく、実証検証が困難なものとされている (古畑 1990 : 257-258)。ただ、古畑 (1990 : 258) は、親子や家族の愛 (絆) や社会心理学で「魅力」について言及する際に、項目のひとつとして「愛」が示されていると述べている。近年では、「恋愛心理学」の分野もあり、愛そのものではなく恋愛行動や思考についての研究が成されている。日本では、恋愛研究として青年心理学分野において、恋愛がどのように発達していくか、恋愛中の意識や行動の変化、性行動の発達に関してや社会心理学分野において、恋愛の進行と崩壊のプロセス、恋愛感情に関すること、恋愛に対する態度や認知、異性選択と交換理論などに分かれて行われている (高坂 2016 : 5)。行動や認知の中に「愛」に関することが含まれてくるが、暮田の言う「愛の力」については研究として確立はしていない。

加えて、マンガは人に影響を与えることは様々な先行研究でしめされている (家島 2006, 井島 2020)。BL の研究も多様化しており、議論の学説として表象される LGBTQ+ についてジェンダー研究から言及されることも多い (守 2020 : 83)。

そこで、本論文はBLである暮田マキネ作品を通して、「福祉BL」と言われる幸福や充足を得る主観的幸福感と「愛の力で呪縛から解放する」ことについて、マンガと LGBTQ+ の観点を含めて考察していくことを目的とする。

2. 暮田マキネ作品の特徴

2-1 コミックス 17 作からみる共通項

表 1 に示した BL17 作品の主人公の年齢や状況は異なるが、概ね共通した境遇がある。それは、日常生活における人間関係の中で得たコンプレックスや家庭環境において負ったトラウマ（心的外傷）が存在し、心に痛みや傷を持っていることである。ここで言うコンプレックスとは単に劣等感ということではなく、ユングが示した「ある中核的な要素の周りにある、記憶、連想、ファンタジーとか期待とか行動パターンが無意識的に組織化されているもの」（Roesler 2017：70）であり、非常に強い情動を伴うもので、時にはトラウマ的なものから由来し、その後の人生において似た状況や関係によってふたたび引き起こされる、典型的な行動や情動を伴うものを指している（Roesler 2017：70）。つまり、「感情的な大きなわだかまり」を意味するものである。その大きさは個人差（キャラクター）があるが、コンプレックスやトラウマは主人公とそのパートナーとなるキャラクターの片方、あるいは両者に抱えるものが存在している。

ここでは BL 用語³⁾を踏まえて、各作品のカップル（CP）の特徴を示し（表 2）、キャラクターが持

表2 17作品のCP特徴									
タイトル	セックス描写	攻め	年齢	受け	年齢	関係	CPの特徴		
1 僕の可愛い酔っぱらい	有	比奈瀬 路	20	千和 正人	27	アルバイト/社員	本当の恋をしたことがないイケメンモテ大学生×無愛想な居酒屋副店長		
2 助教授の初恋ケーススタディ	有	三島 朝陽	27	十亀 由鶴	34	アルバイト/教師	浮気され仕事も失った世話焼きの鬼×身の回りのことが何もできない助教授		
3 木陰の欲望	有	宇喜田 鼎	16	遠山 瑞季	16	幼馴染	病気で地方都市に行かれた御曹司×面倒見のよい医師の息子		
4 遠らざる夏	無	田富 奈津	17	若草 陽	19	同級生	事故で亡くなり幽霊となった高校生×奈津を忘れられない大学生		
遠らざる夏/いちばんしあわせ	無（言葉の表現有）	双葉 伊智	28	元紺屋 結	23	主従	主人のためにだけに生きる病気を隠す従者×従者だけに側にいて欲しい病気の御曹司		
遠らざる夏/不機嫌なつぼみ・咲き初めの焦燥	有	貫川 優馬	25	忍野 環	25	同僚	ハイスベックα×βに偽装したり		
遠らざる夏/All things I know	有（CPでは無）	鳴沢 真	16	鳴沢 明	35	親子（養子）	亡くなった親父にそっくりな息子×亡くなった親友の息子の養父		
5 新装版 僕の可愛い酔っぱらい	有	比奈瀬 路	20	千和 正人	27		1. に同じ		
6 嘘つき達の長い夜	有	比奈瀬 路	20	千和 正人	27		1. に同じ		
7 シュガーベイブ	無	設楽 恵純	16	津森 千果	16	同級生	愛人転校生×可愛いコンプレックスの元子役		
8 このはこころ	有	森谷 志信	20	水澤 周	19	同大学	恋愛体質のオープンリーゲイ先輩×方言コンプレックス後輩		
9 ファザー・ファッカー	有	鳴沢 真	16	鳴沢 明	35	親子（養子）	亡き父親の身代わりを申し出る息子×好きだった親友の子どもの養父		
10 カバークラック	有（挿入シーン無）	藤田 啓	25	紺野 睦巳	26	客	落ち目のネイリスト×手フェナの地味清楚店員		
11 ロッカバイディア	有	江波 八尋	16	保科 累	16	幼馴染	大病院の次男坊スバダリ候補生×優等生でいようとする弁護士一家の養子		
12 ベイカーベイカーパドクス	有	十亀 秀臣	16	十亀 秀征	18	兄弟	執着系優等生弟×事故で障害を負った元神童兄		
13 つむぎくんのさきっぱ	有	宇喜田 煌成	17	大野 袖	17	幼馴染	愛しているのに不器用な御曹司×愛を与え続ける使用人の孫		
14 Luck	有	鳥飼 寿里	20	橘原 天	19	同大学	人気者うさんくさい先輩×傷心中のツンデレ後輩		
15 はじめて、はじめました。	無	乃南 亮良	19	小石川 隼	27	同級生	停滞中の元子役俳優×家族のために生きてきた通信制高校生		
16 餓えた犬は肉しか信じない 1-3話	有	山城 星夜	34	沢渡 齋	34	幼馴染	元ヤン社会福祉士×ワンコべに苦戦するシングルファーザー		
餓えた犬は肉しか信じない 4-5話	無	国府田 海平	19	高野 釦	17	同ボランティア	優しくお人好し大学生×施設で暮らすツンデレ高校生		
餓えた犬は肉しか信じない 6-7話	有	久保幸 輪	28	佐竹 円	32	幼馴染	一途な有言実行年下ワンコ×兄貴肌の定食屋店長		
餓えた犬は肉しか信じない 描き下ろし	無	沢渡 宙	15	佐竹 楽	17	幼馴染	おっとり執着ワンコ×面倒見のよいクール男子		
17 Odds and Ends 葉袋×奈良崎	有（挿入シーン無）	葉袋 尊	17	奈良崎 由一	18	オファザー/ワイド	泣き虫成長型ワンコ×好體ミステリアス先輩		

参照：trac:k Kureta Makeine 10th anniversary book (暮田マキネ 2024：5-51) から加筆修正

つ痛みや傷、呪縛（表 3）について触れていく。分類については筆者が作品と暮田のインタビュー記事を通して分類した。

2-2 コンプレックス、トラウマ、解放

17 作品（表 2）の中で、ゲイであることが認められなかったり、LGBTQ+に関して家族間の軋轢になったりするような生きづらさに繋がっている表現があるものは 6 作品であるが、うち同作新旧版の同シリーズで整理すれば 1. 『僕の可愛い酔っぱらい』（暮田マキネ 2014）〈同シリーズ 5. 『新装版 僕の可愛い酔っぱらい』（暮田マキネ 2017）、6. 『嘘つき達の長い夜』（暮田マキネ 2017）と 11. 『ロッカバイディア』（暮田マキネ 2019）、13. 『つむぎくんのさきっぱ』（暮田マキネ 2020）、16. 『餓えた犬は肉しか信じない』（暮田マキネ 2023）の 4 作品である。

表3 物語設定による痛み・傷及び呪縛(筆者作成)

タイトル	攻め	受け	トラウマ・コンプレックス	呪縛
1 僕の可愛い酔っぱらい	比奈瀬 路	千和 正人	正人：親友を好きになってしまったこと ガイであること	自己呪縛
2 助教授の初恋ケーススタディ	三島 朝陽	十亀 由崎	朝陽：自分の個性を疎まれること 由崎：恋の怖さ、友達のままでいたかった相手との気持ちの差	自己呪縛
3 木陰の欲望	宇喜田 鼎	遠山 瑞季	鼎：病弱を親に疎まれ見捨てられた、瑞季に怪我を負わせた罪悪感、執着心 瑞季：自分が鼎をダメにしてしまったのではないかと疑心と罪悪感	親呪縛
4 還らずの夏	田富 奈津	若草 陽	奈津の死	自己呪縛
還らずの夏/いちばんしあわせ	双葉 伊智	元紺屋 結	伊智：主従関係の身分差、親に売られた、病氣 結：主従関係の身分差、名家の結婚事情、病氣	親呪縛
還らずの夏/不機嫌なつぼみ・咲き初めの焦燥	貴川 優馬	忍野 環	環：Qの地位の低さ、スティグマ	社会呪縛
還らずの夏/All things I know	鳴沢 真	鳴沢 明	明：親友を好きだったこと、親友の息子を好きになってしまったことの罪悪感	自己呪縛
5 新装版 僕の可愛い酔っぱらい	比奈瀬 路	千和 正人	1. に同じ	
6 嘘つき達の長い夜	比奈瀬 路	千和 正人	正人：リベンジボルノ、親友を傷付けたこと、それを回避できなかったこと、DV	パートナー呪縛
7 シュガーベイブ	設楽 恵純	津森 千果	千果：信頼していた人からの心ない言葉でのトラウマ、可愛いコンプレックス、身体が大人になることへのある種の不安障害→天使（でいられる時期）は時限式である、ペドフィリアによる 児童性的虐待の被害者 恵純：若く綺麗な母は、母親を辞めたいと家を出た。顔が似ていることで、幸せより不幸を寄せるのではないかと思っていた。千果が好きだったのに気づかなかったことを後悔していた。	親・従兄呪縛
8 ことのはころり	森谷 志信	永澤 周	周：方言（甲州弁）を笑われ馬鹿にされて、人と話すことしなくなり、コミュニケーションがとれず誤解されるようになった。方言が出てしまうことに不安を感じていたときに、方言が可愛いと言われ、からかわれていると思い怒りと恐怖を感じていた。	社会呪縛
9 ファザー・ファッカー	鳴沢 真	鳴沢 明	明：親友を好きだったこと、親友の息子を好きになってしまったことの罪悪感	自己呪縛
10 カパークラック	蒔田 睿	紺野 睦巳	睦巳：子どもの頃、「自分（睦巳）のため」と様々な習い事をさせられたが、何一つ身につかず何者にもなれずフェチの変態になったことに罪悪感を感じているが性癖を持て余している 睿：ひしゃげた自尊心	親呪縛・社会呪縛
11 ロッカバイディア	江波 八尋	保科 累	八尋：累を守る存在と思っている、累のしたいようにさせてしまう（無私の施し） 累：夢遊病による寝不足、養父母に見捨てられてしまうかもしれないという不安、八尋が好きなのに離れようとする罠に覆われる	親呪縛・自己呪縛
12 ベイカーベイカーパラドクス	十亀 秀臣	十亀 秀征	秀臣：優秀な兄が自慢だったが、兄が自分の服で自慰をしていることに驚き、兄に思いをせなかった後悔、優秀でなくなった兄に興味を無くした両親に腹を立てている 秀征：優秀で神童と言われ両親に期待されていたところ、秀臣が癒しだった。中学生になり自分の欲が弟に向いていることを恥じ、事故で逆行性部分健忘症になった際、心の中の理性的な自分に蓋をした	親呪縛・自己呪縛
13 つむぎくんのさきっぱ	宇重田 煌成	大野 鮎	煌成：名門家の方針によって感情を表わす術を学習できなかった。幼少期から美母が四男にしか目をかけず、自分を無視することに寂しさを抱えていたが、鮎がそこを埋めてくれた（当たり前になっていた）。守っているつもりだった。 鮎：煌成を励ましたくて母の代わりになろうとしたが、安定剤のおっぱいを差し出し続けても、煌成の気持ちは手に入らないと感じて、これ以上負担になりたくなく家を出る	親呪縛・自己呪縛
14 Luck	鳥飼 寿里	蛭原 天	寿里：どこか冷めていて、他人の言葉で人生を左右することがわからないと思っていた 天：付き合っていると思っていた先輩は男子校での手慰みとしてしか思っていなかった。手ひどい振られ方をして自己肯定感の下がっていた。	パートナー呪縛
15 はじめて、はじめました。	乃南 堯良	小石川 鎬	堯良：毒親の母親がマネージャーであることから、思うような仕事ができ離れたくても離れる気力を失っていた 鎬：ヤングケアラーだった。家族が大事で家族が生き甲斐で頑張ってきたが、憤れに思われ犠牲にしたと罪悪感を持たれ、突然に好きに生きていいと言われ喪失感に覆われる。頼りにされることがアイデンティティだった。役目が終わったのでいらないと言われている感じがした	親呪縛
16 餓えた犬は肉しか信じない 1～3話	山根 星夜	沢渡 斎	2人とも思春期に同性を好きになったことをうまく消化できず、両片思いであったのに、離れることになってしまう後悔を19年間抱えていた	自己呪縛
餓えた犬は肉しか信じない 4～5話	国府田 海平	高野 鉦	海平：大家族で一浪、私立大に行かせてもらっていることに感謝と申し訳なさを感じている 鉦：施設で育ち、年齢的に退所を考えなくてはならなかった。居場所であった子ども食堂のボランティアは、何でも持っている海平に奪われた感じがして嫉妬できつくあたってしまった	環境
餓えた犬は肉しか信じない 6～7話	久保寺 輪	佐竹 円	輪：幼い頃から、円の父親にご飯を食べさせてもらい世話になっていた。円が好きだが相手にしてもらえず、10年の猶予をもらった 円：母親が早くに亡くなり、父親を尊敬しており、ガイであることを父親が受け入れてくれると思っていたが異なる態度をとられ軋轢を生んだ。家を出ても帰ることはなかったが、父親が自分を理解しようとしてくれていたことを知った矢先に亡くなり、後悔した。年の離れた弟である葉を育てようとして決心し、食堂を引き継いだ。	親呪縛・自己呪縛
餓えた犬は肉しか信じない 描き下ろし	沢渡 宙	佐竹 楽		
17 Odds and Ends 葉袋×奈良崎	葉袋 尊	奈良崎 由一	葉袋：裕福な家庭で他の兄弟と異なり優秀でないことを母親に疎まれ居場所をなくした 奈良崎：母親に歪んだ愛情により性的虐待を受けており、愛することを強要されていた。父親は腫れ物に碰るような態度。 父親は日本有数の大企業CEOであるが、由一に引け目を感じてお金を出すことしか罪滅ばしができない	親呪縛

また、恋人からのDVや親の死によって生活苦からヤングケアラーとなることや虐待によって傷つく・保護される、事故で障害を負うといったネガティブイベントが起こる作品は7作品ある(表2の6, 7, 11, 12, 15, 16, 17)。表3は、各作品におけるキャラクターの負うコンプレックスやトラウマ、自分を縛り付ける呪縛や親や他者から心に傷をつけられ呪いのようにになった呪縛を示している。傾向としては、3作品目にあたる『木陰の欲望』(暮田マキネ 2016)以降の作品に、特にコンプレックスやトラウマを抱えるキャラクターが表現されている。幾つかを取り上げていく。

1作目の図2『僕の可愛い酔っぱらい』(暮田マキネ 2014)は、受けの正人がゲイであることで悩み、同郷の先輩に声をかけられ新潟から東京の飲食店の社員になり、地元を出るという設定があるが、大きな傷となっているような悲壮感は描かれていない。ただ、暮田の作品ではあまり描かれないが、この作品ではゲイであることが受け入れられない、理解されない苦しさが現実の思春期における性的マイノリティーの悩みのように丁寧に描かれている。2014年では、まだまだLGBTQ+に対して無理解な世の中ではあった。

しかし、続編である図3『嘘つき達の長い夜』(暮田マキネ 2017)では過去の正人の経験が焦点化され、ノンケの親友を好きになり苦悶していたが和解し新しい関係を築いていけそうなときに、八つ当たりから親友にリベンジポルノをされ、DVを受け心身共に傷ついていた様子が描かれている。八つ当たりをした人物は、店の本社社員で創業者一族であったこともあり、正人は先輩である店長に迷惑をかけたたくなく倒れるまで黙っていた。DVを受けている人の特徴として、自分が被害者だと気づいていないことや相手の不機嫌な態度や怒る行動は自分のせいかもしれないとマインドコントロールされていることが挙げられる(宮崎 2020: 第11段落)。正人はそれに当てはまり、その傷を癒やして、正人を大事



図2 新装版僕の可愛い酔っぱらい (©暮田マキネ 2017, 竹書房・シュエークリーム)



図3 嘘つき達の長い夜 (©暮田マキネ 2017, 竹書房・シュエークリーム)



図4 木陰の欲望 (©暮田マキネ 2016, 竹書房・シュエークリーム)

にしてくれるのが、5年後に現れた年下の大学生ヒナである。お人好しだが面倒見のよい正人は、根底では八つ当たりをした人物に無価値な存在であると植え付けられ呪いを受けている。この解呪に必要なだったのが、正人から好きになった相手であるヒナが自分を大切にしてくれることであった。また、タイトルにある「嘘つきたち」とは現在のパートナーに知られたくないという正人の嘘と、八つ当たりをした社員の嘘、信頼している店長が保身のために行動しなかった嘘が含まれており、一段と重い内容となっている。

3作目の図4『木陰の欲望』(暮田マキネ 2016)は、宇喜田家という日本有数の名家が、一般的な子育てのできない一家であることがベースにある。主人公の鼎は宇喜田家当主の妾腹の子であり、五男にあたる。気管支系の持病があり、母親から疎まれ、小学校低学年のときに身の回

りの世話をする使用人と2人だけで療養目的により地方都市の所有地へ父親に厄介払いをされた。寂しさと切なさを持って余しているときに会ったのが、代々庭師をしてきている家の次男瑞季であった。同じ年だが身体が小さく、病気がちな鼎を守る兄のつもりで接する瑞季であったが、ちょっとした諍いのときに鼎を庇って大きな怪我をした。鼎は負い目を感じ、瑞季は鼎に過保護になる。鼎の抱える親から見捨てられたという愛情欠乏は、瑞季によって埋められていたが、アタッチメント理論 (Bowlby 1969) でいう、内的作業モデルが構築できなかった鼎は適切に愛着が形成されていないと推測でき、瑞季に執着していく。しかし、瑞季も鼎に一目惚れしており、境遇を可哀想に思い過保護になったことで共依存的な関係になった。瑞季を失う前に自分のものにする、鼎は瑞季の同意のないままセックスに及びレイプの形となったことにより関係が悪化するが、鼎は瑞季を求め、瑞季は鼎を受け入れていたことで安定していく。愛の三角理論を唱えた Sternberg (1986) は、親密さと責任と欲情の3つが揃うことで完全な愛となるが、ひとつでも欠けていけば不安定な形となることを示している。鼎と瑞季はこの3つの認知に少しずつズレがあったことで、元々愛着形成が不完全な鼎が暴走したと考えられる。向き合って話あったとき、親密・責任・欲情の条件が整い、呪縛から解放されたといえる。

11 作目の図5『ロッカバイディア』（暮田マキネ 2019）もまた、共依存的なCPが描かれているが、主人公の累はネグレクトによる虐待サバイバーである。幼少の頃に保護され、担当した弁護士夫婦の養子となった。隣家の大病院の次男八尋と同年であり、友人となった。累を最初に見た八尋の印象は小さくて可哀想で可愛いであった。周囲に嫌われないように良い子であろうとする累を見て、八尋は自分だけは累の望むことを全て与えてあげると決心し、無償の愛を与える。後に、これは累を追い詰めることにも繋がる。累は虐待サバイバーにもよく見られる過剰適応であった。過剰適応とは、宮本 (1989) によれば、いきすぎた状態であり、うまく適応できない状態を表す不適応とともに、適応の異常として考えられていると示している。上野 (2023 : 15-16) は、過剰適応のような特徴を持つ子どもは、一見周囲に適応できた「よい子」として捉えられるが、「よい子」であることが単純に適応的に、発達的に良いわけではなく、大人の都合にとっての「よい子」であり、幼い頃から過剰に「よい子」として適応し続けた結果、心の問題という不適応を生じていると指摘している。累は正にこの状態となった。

高校生になり、八尋と累は身体の関係を持つ恋人未満の状態となっていた。恋人にならなかったのは、累が拒否したからだ。拒否はこの関係に先がないこと、自分は養子で八尋は大病院の息子、結婚して所帯を持つことが「普通」だから心配をかけるようなことはしてはいけないと思っていたからである。過剰適応に、ゲイであることは期待に添えない養子となることを恐れていたことが重なった。それでも、八尋は受け入れ、その優しさに蝕まれていく。累は養母の妊娠を聞き、不要な子になることを恐れ、これを機に八尋と距離を置こうとした。しかし、精神的に追い詰められ夢遊病状態で夜中に八尋を求め、乖離症状を起し、慢性的な不眠により倒れた。養子として「ちゃんと」して、八尋がいなくても大丈夫と証明したかったが、最後は八尋に助けを求めた。累は女性を愛せないとわかり「普



図5 ロッカバイディア (©暮田マキネ 2019, 徳間書店・Chara コミック)

通」の家庭を築くことができなく、理想の息子になれないこと、自分は外れクジだったと養母に謝り続ける。養母はこのときになって初めて累の心の闇を知った。八尋は累の養父に累が自分を必要としているうちはずっと一緒にいると伝える。八尋と累は共依存的であったが、全てを養父母に伝えた累は受け入れてもらい吹っ切ることができ、八尋にプロポーズをする。八尋の優しさは毒にも薬にもなったが、結果的に虐待サバイバーとしての呪縛を持つ累を解放することとなった。

13 作目の図6『つむぎくんのさきっぽ』（暮田マキネ 2020）は、出版社は異なるが『木陰の欲望』（暮田マキネ 2016）と地続きになっている。暮田の作品には時折、作品間でキャラクターの繋がりを持つものがあり、ファンを楽しませている。主人公の一人である攻めの煌成は、宇喜田家の六男であり、『木陰の欲望』（暮田マキネ 2016）の宇喜田鼎の腹違いの弟である。物語の後半で、もう一人の主人公である紬が身を寄せる先が、鼎の元であった。煌成は、実母から疎まれ、寂しさや憂いを幼馴染みで使用人の孫である紬に癒やされていた。煌成もまた、鼎と同様に愛着形成が適切にできていないことが、幼児になっても指しゃぶりをしていたことからうかがえる。紬は孤独な煌成の「母」になってあげたく、自分のおっぱいを吸わせてあげていた。自分だけの紬がいることは煌成の支えとなった。紬は煌成への愛情もあるが、名門家系の跡継ぎの一人である煌成は、愛人をあてがわれるなど、およそ通常の家庭では行われない教育が施されており、自分がここにいる意味はもうないのではないかと不要感を抱いていた。煌成は、紬がいることが当たり前で、大切な気持ちはあるが、大事にするやり方がわからないため、指示や命令的な言葉を遣ってしまう。「宇喜田家」という家系の呪縛に囚われていた。

紬は、祖母が亡くなった後も宇喜田家にいられたが、それは煌成が成績をトップに保つことを父親と約束して得たものだった。それを知った紬は煌成への思いを裁ち切り、煌成の負担を減らすために宇喜田家を出た。煌成は紬がいなくなって初めて不安感と焦燥感、紬が大事であったという言う気持ちを思い知り、喪失感から何もできない状態となり、合理主義の父親は早速に見放した。宇喜田家には多くの使用人がおり、各息子の世話係となる家系があった。煌成にも双子の騎士が就いており、紬と煌成の間を見守り、後押しする役割を持っていた。紬に依存してた煌成は分離不安を起こしていたが、騎士に大事なことを伝えていないことを諭され、会いにいき、初めて五男の兄にも会い気持ちを伝えあうことで恋人となった。身分差が生じていた関係であったが、本家から出ることで、煌成の安堵感、紬の幸福感は増し、解呪された。

17 作目の図7『Odds and Ends 葉袋×奈良崎』（暮田マキネ 2024）は直近の作品であり、暮田の作品では初の上下巻で完結しているものである。年下の泣き虫な少年が青年になっていく成長物語にも見られるが、内容は非常に重たい呪いが示されている。

擬似兄弟制度を敷く全寮制男子校の私立七星学園が舞台であり、イギリスのブラザーシステムを取り入れた学び舎となっている。金とコネさえあればどんな問題児でも受け入れる特権階級御用達の隔離施設となっている。現在は第参寮「白秋」のフロア長である葉袋は、入寮当初は不登校・ひきこもりで、同室のブラザー奈良崎の世話を受けていた。葉袋は、優秀でないことで母親からお荷物扱いされ寮に入れられた。帰る家がないことは自覚していたが、その寂しさや怒りが昇華できず問題を起こ



図6 つむぎくんのさきっぽ 分冊版1
（©暮田マキネ 2024, 双葉社）

していた。奈良崎は根気よく寄り添い葉袋の心を開いていき、溺愛した。奈良崎を崇拝する者から敵意を向けられた葉袋は、夜中に2人の行為を見て動揺する。奈良崎は「汚いものを見せてごめんね」、「俺みたいな奴といると汚らしいだろ」というが、葉袋は奈良崎に恋をしていたから居たたまれなかつただけだった。必死の告白も依存心と恋愛感情の「勘違いだ」と一蹴され、ペットを愛でるように扱われ傷つく。奈良崎は、母親から性的虐待を受けていたことで、愛情を受け取れることを拒むようになっていた。多情で家を空ける父親、その腹いせに自分を見捨てるな、愛していると言えと愛情を強要され、犯され続けた過去がある。その経験から自分を汚らわしい次陥品だと思っている。



図7 Odds and Ends 葉袋×奈良崎 上下巻 (©暮田マキネ 2024, 白泉社)

奈良崎も、『ロッカバイディア』(暮田マキネ 2019)の累と同様に虐待サバイバーであった。一見問題のないように見せる態度は過剰適応と考えられる。事情を知らない親戚は奈良崎の陰口を叩く。母親は亡くなっているが、両親のことは大事なもので大切にできない自分にした存在、死んでいても自分を壊す存在だと感じている。主治医にも君は悪くないと言われるが、自分でも言い聞かせていないと正気を保てないと感じている。因みに、この主治医は『ベイクーパーベイクーパーパラドクス』(暮田マキネ 2020)で兄弟を支える親戚の医師ノリちゃんである。奈良崎は性的虐待により人間と愛情不信になっており、執着しない生き方を選択しようとしていた。極端に主観的幸福感が低い状態である。寺崎・綱島・西村(1999: 46-47)は、幸福感を定義するとき、人生に対する評価と肯定的感情の存在、否定的感情の不在を挙げる研究者が多いことを指摘している。奈良崎は、この3つの尺度を得ていないと考えられる。しかし、葉袋の純真さや必死さ、自分を求める姿に安堵し、手放すことはできないと考えた。自分の価値を認め、愛しい気持ちを持ち、憎む気持ちが和らいだことにより、主観的幸福感が高まり、解呪の扉が少しずつ開いていった。

これらの作品例のように、暮田の作品には、主人公たちが抱える闇や痛みなどのコンプレックスやトラウマがあり、関係性を深めるパートナーの存在と愛によって呪縛から解放されることを意味するものが描かれている。今崎(1969)は、〈ソローキンにおける愛の研究〉において、愛の関係は、人間関係における最上の最も活力ある型であり、愛が有する創造的な力〈犠牲・友情・協力・義務感・真善美への無私の探究〉に由来するものとソローキンの言をまとめている。また、ソローキンは、愛は生命力と長寿との重要な要素であり、愛し愛されることは生命力の重要な要素となり、治療する力があることを呈示している(今崎 1969: 20)。暮田の作品は、ソローキンの示す「愛」の形に近い結末を迎えることで、救いが表現されている。

2-3 夜明けのBLと福祉BL

西原(2020: 47-49)によると、1990年代以降のBLは、「ふつう」の男性の恋愛物語が増加したと示している。「JUNE 的な作品世界」の時代では重大なテーマがあり、例えば親や家族がいないこと、

家庭環境の問題が挙げられていたが（中島 1991）、90 年代以降は家庭環境に言及するものは少なくなり、日常の高校や大学、会社での「ふつう」の有り様となったという（西原 2020：47-49）。そして、2000 年代～2010 年代には、物語設定にジャンルが見られるようになり、「学園もの」、「サラリーマン（スーツ）もの」、「ファンタジー・人外もの」、「歴史もの」、「ゴージャス・裏社会もの/ほのぼの・日常系」、「オメガバース」⁴⁾ などが表現されるようになった（堀・守 2020：63-67）。これらの歴史を踏まえると、暮田の作品は、「JUNE 的な作品世界」観を彷彿とさせながらも、物語設定は多様であり日常を描きながら、キャラクター同士の関係を幼馴染や同級生など生活圏の近い関係性としていることで、コンプレックスやトラウマからの呪縛解放を描く「夜明けの BL」⁵⁾ にあたるのではないかと推察する。「夜明けの BL」は、出会いから物語の収束に至るまで紆余曲折を経て、幸せを迎えるような作品を示しており、絶望があればあるほど光に救われるという意味がある（ちるちる 2024:第2 段落）。苦しい経験を経て、二人が周囲と共に幸せになっていくニュアンスである。冒頭に暮田がインタビューで答えた「福祉 BL」は、その意味では困難を超えてなお救われ結ばれて、愛の力で幸せを掴んでいくという夜明けの BL といっても過言ではない。

そして、夜明けの BL である福祉 BL は、主観的幸福感を示すものでもあると言える。鷺見（2012：234）は、Diener&Oishi（2003, 2008）の研究に言及しながら「主観的幸福感強い快の感情や気分（moods）の経験、弱い否定的な感情や気分、高い生活満足といった比較的広い意味を含む、生活に対する個人の全般的な認知的・情緒的評価を指す」と示している。また、生活全般もしくは生活の様々な事柄に対する満足感や充実感といった認知的判断に加えて、出来事に対する感情的反応や気分も含まれことを指摘している。それは、「多くの快感情をもつ反面、不快感情がわずかなとき、興味ある活動に従事するとき、あるいは多くの安楽を経験し、苦痛の少ないときに、より強い主観的幸福感をもつといえる」（鷺見 2012：234）ことを意味している。

「福祉 BL＝夜明けの BL」に描かれる、人に言えず苦しみを抱えている者が、大切だと思える存在によって愛をもって呪縛から解放されていく姿は、感情的にも安楽と安堵をもたらし、苦痛は軽減し、幸せであることを噛みしめることを示唆している。それは主観的幸福感の向上であるといえる。

3. おわりに

本論文は、暮田マキネ作品は「福祉 BL」であるという言を確認していくものであった。福祉には公的支援がつきものではあるが、「幸せ、安定した生活を達成しようとする」との意があり、すなわち外部から影響を受けた「呪い」を「愛」を持って解呪して、幸せを感じていく主観的幸福感の現れであることを呈示した。

BL は男性同士の恋愛・性愛を描くジャンルである。マンガはファンタジーであり現実とは異なるもので、BL は女性向けのマンガである、という認識は持って久しい。しかし、現実 LGBTQ+ としてゲイの人たちの生活はあり、表象して上で関係のないものとはできないと推察する。石田（2007）が当事者の実際の生を無視した勝手な表象を「表象の略奪」と称し批判したことは BL 研究として押えておくべきことである（前川 2020:224-227）。しかし、暮田の作品は BL であるが、こうした指摘にも注意を払って描かれていると推察できる。世の中が変化していく中で、LGBTQ+ の認識もポジティブ

に変化している。暮田はデビュー当時の 2014 年から、BL を「ファンタジーだから」といった視点で現実のゲイの生活を無視するような表現は行っていない。むしろ、『僕の可愛い酔っぱらい』（暮田マキネ 2014）の正人は、思春期から SOGI に悩み生き方を迷っていたような描写があり、現実生活を送るゲイ男性の苦悶を表現していると言える。他作品も多少のドラマティックさを帯びる表現はあるが、ゲイ男性が「こんなことは絶対はない」と批判するものはないと推察する。それは、暮田（2024：第 12 段落）が「漫画の中では『この表現をして読者さんが傷つかないだろうか』は常に考えています。ただ考えすぎてしまうと切り切った表現ができなくなるので、そこはバランスですね。」と述べているよう、作家としての矜持が示されているからだと考える。BL を通して、痛みや苦しみの呪縛を愛の力によって解呪していく様は、ソローキンの示す「愛」の表現と言え、現実的な問題をファンタジーだけでは片付けていないのである。

未だ、心理学分野では「愛の力」の研究は不足している状態である。BL を通して、マンガだからこそできる表現と、マンガだからこそ学べる視点を汲みして、今後も BL から well-being を示す福祉の視点及び愛の力による主観的幸福感に関する研究を進めていきたい。

<注>

- 1) 電子書籍サイトの評価は様々な視点があるが、本論文ではネットオフ株式会社が運営するサイトで「【2024 年最新】電子書籍サービスおすすめ人気ランキング 36 選！ジャンル・目的別に徹底比較」2024 年 12 月 26 日掲載の記事を参考にした。
- 2) 『つむぎくんのさきっぱ』に関しては、2023 年にメディアソフトから著作権が取り下げられ、出版社を双葉社・チルシェコミックスに移籍している。「コミックシーモア」でコミックスは 2023 年 12 月 31 日で販売終了しており、現在は既購入者以外の閲覧はできない。移籍先からは、単話版のみが配信されている。
- 3) BL 用語はオタク用語として認識されるが、BL を語るのに独特の言い回しを用いている。例えば、CP はカップリングであり、主だった主人公とそのパートナーを示し、○×△△と表記される。また、CP には攻め（男性同士の性行為で男性役）と受け（男性同士の性行為で女性役）があり、CP 表記の左が攻め、右が受けというルールがある。参照：BL カップリング事典（宮澤編、2021）
- 4) オメガバースとは、男女の性別の他に第 2 の性として $\alpha \cdot \beta \cdot \Omega$ があり、男性 Ω は妊娠が可能という SF 設定である。元は、アメリカ合衆国のドラマである『スーパーナチュラル』のファンダムにおいて 2010 年に誕生したとされており、他の作品のファンダムに広がりながら 2011 年 1 月までに設定を確立させ、中国語圏や日本語圏など他の言語圏にも広がったと言われている（fanlore 2025）。海外のファンダムの中でケモノを好む傾向から、「群れの中で階級をつける」というオオカミの習性を二次創作作品に取り入れたのではないとも言われており、諸説示されている（ちるちる 2018：第 9-11 段落）。
- 5) 夜明けの BL（夜明けの腐女子）という言葉は、BL 作品を好む人々の通称「腐女子」を 4 つに分類した場合の 1 つの分類であるが、現在は「腐女子」の言葉が外れていることも多い。BL 情報サイトの「ちるちる」が 2018 年に「BL オタク属性チャート診断」を掲載し、好みの属性に合せて「光の腐女子」、「夜明けの腐女子」、「闇の腐女子」、「黄昏の腐女子」と分類したものが SNS 上で話題となり概念化していったと考えられている（numan 2023：第 2-5 段落）。現在、「ちるちる」の属性チャート診断では、「光の BL オタク」、「夜明けの BL オタク」、「闇の BL オタク」、「黄昏の BL オタク」と呼称している。

<参考文献>

- Bowlby, J., 1969, Attachment and Loss, Vol. 1 Attachment. London: Hogarth Press. (黒田実郎・大羽 葵・岡田洋子 (訳) 1976, 『母子関係の理論①愛着行動』 岩崎学術出版社).
- Busse, Kristina, 2013, Pon Farr, Mpreg, and the rise of the Omegaverse, Why Fanfiction Is Taking Over the World: 316-322.

- Christian Roesler, 河合俊雄, 田中康裕, 岡野憲一郎, 2017, <報告>公開講座抄録 ユング心理学と今日の科学的知見 一夢、元型、コンプレックスそして心理療法の効果―『京都大学大学院教育学研究科附属臨床教育実践研究センター紀要』 22: 66-78.
- ちるちる, 「BL オタク属性チャート診断」(2024年1月5日取得, <https://www.chil-chil.net/blSommDiag/desc/>)
- ちるちる, 「発情・妊娠・身分差だけじゃない!! 日本で進化中の『オメガバース』を徹底解析」(2024年1月5日取得, <https://blnews.chil-chil.net/newsDetail/16750/>)
- コミックシーモア (2025年1月3日取得, <https://www.cmoa.jp/>)
- Diener, E., Oishi, S., and Lucas, R.E., 2003, Personality, culture, and subjective well-being: Emotional and cognitive evaluations of life. *Annual Review of Psychology*, 54: 403-425
- Diener, E., Oishi, S., and Lucas, R.E., 2008, Subjective well-being: The science of happiness and life satisfaction., In C.R. Snyder, and S.J. Lopez (Eds.), *Oxford handbook of positive psychology*, 187-194., New York: Oxford University Press.
- fanlore 「アルファ/ベータ/オメガ」 (2025年1月4日取得, <https://fanlore.org/wiki/Alpha/Beta/Omega>)
- 古畑和孝, 1990, 「“愛”の特集号の編集にあたって」『心理学評論』 33 (3): 257-272.
- goo 辞書 (2025年1月4日取得, <https://dictionary.goo.ne.jp/>)
- 堀あきこ・守如子, 2020, 「第4章 BLの浸透と深化、拡大と多様化 2000年代～10年代」堀あきこ・守如子編『BLの教科書』有斐閣. 57-74.
- 家島明彦, 2006, 「人がマンガから受ける影響についての探索的検討: インターネット上のコミュニティにおける書き込みの分析」『日本社会心理学会第47回大会発表論文集』: 194-195.
- 井島由佳, 2020, 「大学生のマンガを読む行動とマンガから影響を受けたことの考察」『大東文化大学社会学研究所紀要』 1: 47-58.
- 今崎秀一, 1969, 「ソローキンにおける愛の研究」『桃山学院大学社会学論集』 2 (1): 16-37.
- 暮田マキネ, 2024, 「trac:k」Kureta Makine 10th anniversary book.
- 高坂康雅, 2016, 「日本における心理学的恋愛研究の動向と展望」『和光大学現代人間学部紀要』 9: 5-17.
- 前川直哉, 2020, 「第13章 ゲイ男性はBLをどう読んできたか」堀あきこ・守如子編『BLの教科書』有斐閣. 221-235.
- 宮崎晃, 2020, 「DVの種類と被害者の特徴 2020年6月1日」弁護士法人デイトライト法律事務所 HP (2025年1月5日取得, <https://www.daylight-law.jp/divorce/70013dv/7001301dv/#rikon-3>)
- 宮崎真梨編, 2021, 『BLカップリング事典』玄光社.
- 宮本忠雄, 1989, 「過剰適応」『青年心理』, 76: 37-40.
- 守如子, 2020, 「第5章 BLはどのように議論されてきたのか」堀あきこ・守如子編『BLの教科書』有斐閣. 77-93.
- 中島梓, 1991, 『コミュニケーション不全症候群』筑摩書房
- 西原真理, 2020, 「第3章 同人誌と雑誌創刊ブーム、そして『ボーイズラブ』ジャンルへ」堀あきこ・守如子編『BLの教科書』有斐閣. 40-55.
- ネットオフ株式会社, 2024, 「【2024年最新】電子書籍サービスおすすめ人気ランキング 36選! ジャンル・目的別に徹底比較」2024/12/26 (2025年1月5日取得, <https://www.netoff.co.jp/media/ebook/>)
- numan 「『死を意識した時、漫画家を目指そうと決意した』警察官志望の大学生がBL作家としてデビューするまで。家族や社会の“呪い”にもがく人々を描く暮田マキネが願うこと」2024. 11. 04, (2024年11月4日取得, <https://numan.tokyo/feature/mqrwx180/>)
- numan 用語集「夜明けの腐女子」(2025年1月5日取得, <https://numan.tokyo/words/WFnRW/>)
- 寺崎正治・網島啓司・西村智代, 1999, 「主観的幸福感の構造」『川崎医療福祉学会誌』 9 (1): 43-48.
- 鷺見克典, 2012, 「主観的幸福感に対する社会的問題解決とパーソナリティ特性の影響」『教育医学』, 57 (3): 233-242.
- 精選版 日本国語大辞典, (コトバンク, 2025年1月4日取得, <https://kotobank.jp/word/%E7%A6%8F%E7%A5%89-617244#w-2104055>)
- Sternberg, R. J. (1986). A triangular theory of love. *Psychological Review*, 93: 119-135.
- 上野直輝, 2023, 「青年期から成人期の責任感型過剰適応における主観的幸福感」『心理学叢誌 = Kandai psychological reports』 23: 15-27.

〈参考資料〉

- 暮田マキネ, 2020, 『ベイカーベイカーパラドクス』, 白泉社.
暮田マキネ, 2014, 『僕の可愛い酔っぱらい』, 大都社.
暮田マキネ, 2018, 『カバークラック』, コアマガジン.
暮田マキネ, 2018, 『ファザー・ファッカー』, メディアソフト.
暮田マキネ, 2023, 『はじめて、はじめました。』, 海王社.
暮田マキネ, 2015, 『助教授の初恋ケーススタディ』, 竹書房, シュークリーム.
暮田マキネ, 2016, 『還らずの夏』, メディアソフト.
暮田マキネ, 2017, 『ことのはころり』, コアマガジン.
暮田マキネ, 2016, 『木陰の欲望』, 竹書房, シュークリーム.
暮田マキネ, 2024, 『暮田マキネ画業 10 周年特別企画 drap コミックス特典冊子』, コアマガジン.
暮田マキネ, 2021, 『Luck』, コアマガジン.
暮田マキネ, 2024, 『Odds and Ends 葉袋×奈良崎』, 白泉社.
暮田マキネ, 2019, 『ロッカバイディア』, 徳間書店, Chara コミックス.
暮田マキネ, 2024, 『『ロッカバイディア』番外編集』, 徳間書店, Chara コミックス.
暮田マキネ, 2017, 『新装版 僕の可愛い酔っぱらい』, 竹書房, シュークリーム.
暮田マキネ, 2017, 『シュガーベイベ』, 白泉社.
暮田マキネ, 2020, 『つむぎくんのさきっぽ』, メディアソフト.
暮田マキネ, 2024, 『つむぎくんのさきっぽ』分冊版, 双葉社, チルシェコミックス.
暮田マキネ, 2023, 『餓えた犬は肉しか信じない』, コアマガジン.
暮田マキネ, 2017, 『嘘つき達の長い夜』, 竹書房, シュークリーム.
縞, 2022, 『エスとエフ』, ナンバー・ナイン.
ヤングガンガン編集部, 『ヤングガンガン』, スクエア・エニックス

〈付記〉

本研究は2024年度大東文化大学社会学研究所の調査研究活動助成を受けたものです。

〈謝辞〉

本研究を進めるにあたり、暮田マキネ氏のご尽力を賜りましたこと御礼申し上げます。また、出版社のご協力を得られましたこと、深く感謝申し上げます。

The World of Makine Kureta

Welfare BL : Liberation from the Spell

IJIMA, Yuka

The purpose of this paper was to examine, through the works of Makine Kureta, a BL, the subjective happiness and fulfillment of happiness and “liberation from the spell by the power of love,” which is known as “welfare BL,” including manga and LGBTQ+ perspectives. It was to confirm the statement that Makine Kureta's works are “welfare BL. Although welfare involves public support, it also means “trying to achieve happiness and a stable life,” and is a manifestation of subjective happiness in which the “curse” influenced from the outside is lifted with “love” and happiness is felt. The study of the “power of love” is still lacking in the field of psychology, and this paper is intended to help advance research on welfare and love and subjective happiness from the perspective of BL by drawing on expressions that are possible only in manga and perspectives that can be learned only from manga through BL.

Key words : BL, Subjective Happiness, Spellbound, Power of Love , LGBTQ+